

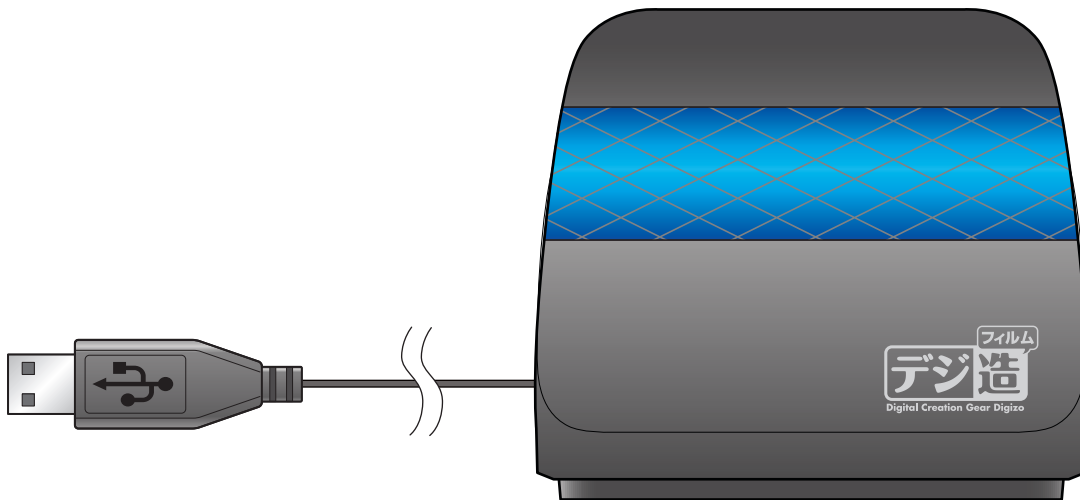
**Princeton**

フィルム  
**デジ造**  
Digital Creation Gear Digizo

# PCA-FSC

USB2.0対応フィルムスキャナ

ユーザーズガイド



本製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

本書の指示に従って、正しくご使用ください。






# 安全上のご注意




本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。














その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 <b>警告</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 <b>注意</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。







## 図記号の意味

-  注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
-  行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）
-  行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

## 警告

-  発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
-  内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。火災、感電の原因になります。
-  本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
-  雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。
-  本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
-  本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。
-  熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。
-  電源ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
-  電源ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
-  電源ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせしないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

## 注意

-  製品に湿り気や液体、異物などが入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりすることがないようにご注意ください。
-  調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
-  長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、電源ケーブルを抜いてください。
-  お手入れの際は、安全のために必ず電源ケーブルを抜いてください。
-  濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
-  電源ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

# 目次

はじめに	6	写真を加工する	29
主な機能	6	カラーエフェクトを使用する	29
動作環境	6	フレームとエッジを使用する	30
本製品を使用する際のご注意	8	テキストとクリップアートを使用する	31
付属品の確認	9	スライドショーを作成する	32
各部の名称と主な機能	10	スライドショーを見る	32
使用するまでの流れ	11	Media Impression のアンインストール	33
パソコンの準備	12	困ったときは (FAQ)	35
Media Impression のインストール (Windows)	12	製品仕様	36
Media Impression のインストール (Mac OS)	14	ユーザー登録について	37
フィルムの準備	16	テクニカルサポート	38
本製品で使用できるフィルム	16		
フィルムをフィルムカートリッジに取り付ける	16		
フィルムをスキャンする	17		
メンテナンスについて	19		
クリーニング方法	19		
Media Impression を起動する	21		
画面表示と主な機能	22		
画面の操作方法	23		
画像を修正する (簡単補正ウィザード)	24		
簡単補正ウィザードを使用する	24		
画像を修正する (写真編集ツール)	26		
写真編集ツールを使用する	26		
写真編集ツールで修正できる項目	27		

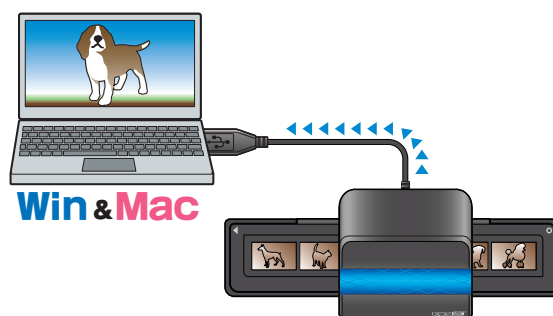
## はじめに

お買い上げありがとうございます。  
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

## 主な機能

- お気に入りの懐かしいフィルムをパソコンに保存できる。
- UVC 対応製品なので面倒なドライバインストールが不要。
- Windows/Mac どちらでも使えます。
- 静止画からスライドショー動画も作成できます。
- 添付ソフト Medialmpression で画像の修正もかんたん。
- 置き場所を選ばないコンパクトサイズ。



## 動作環境

ご使用になる環境が以下の条件を満たしているか確認ください。

### パソコン動作環境

- USB ポートを装備し 1 つ以上空きがあること
- CD-ROM が使用可能であること
- サウンド機能
- Direct X 9.0 以上

## 対応パソコンおよび OS

### ■ Windows 動作環境

USB2.0 ポートを標準搭載する DOS/V (OADG 仕様) 対応パソコン、NEC PC98-NX シリーズ

CPU	Pentium4-1.6GHz 以上
メモリ	512MB 以上
HDD	2GB 以上の空き容量
モニタ	800 × 600 以上
対応 OS	Windows 7 (32bit / 64bit) Windows Vista (32bit / 64bit) Windows XP SP3 以降 (32bit)

### ■ Mac 動作環境

USB2.0 ポートを標準搭載する Intel プロセッサ搭載 Macintosh

CPU	Power PC G4 867MHz 以上、Intel CoreDuo 搭載 Mac
メモリ	768MB 以上
HDD	2GB 以上の空き容量
モニタ	800 × 600 以上
対応 OS	Mac OS X 10.5 以降

## 本製品を使用する際のご注意

本製品を使用した結果における損害および二次的損害については、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

下記の書類を複製することは法律で禁止されています。

- ・ 紙幣、貨幣、国債証券、地方証券など政府発行の有価証券。（※ 見本の印があっても複製はできません。）
- ・ 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券。
- ・ 印紙、郵便切手、官製はがきなど。
- ・ 公共機関や民間団体発行のパスポート、免許証、許可証、証明書、通行券、食券など。
- ・ 写真、書籍、絵画、版画、地図、図面、他人の肖像などの著作権を有するもの。

写真を読み込む際のご注意。

- ・ 本製品を使用して読み込んだ画像は、色合いや見え具合などが原本と異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の端子部に直接触れたり、むやみに異物を接触させないでください。損傷や汚れによりデータが正常に読み出せなくなる恐れがあります。また、静電気や使用時の接触不良によりデータが消失する場合がございます。
- ・ フィルムの読み込み中は、下記のことをお守りください。内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。  
本製品の電源を切らない。  
本製品にむやみに振動、衝撃を与えたりしない。  
フィルムを引き抜かない。

スキャンできるフィルムについて

本製品では、右記仕様のフィルムをスキャンすることができます。



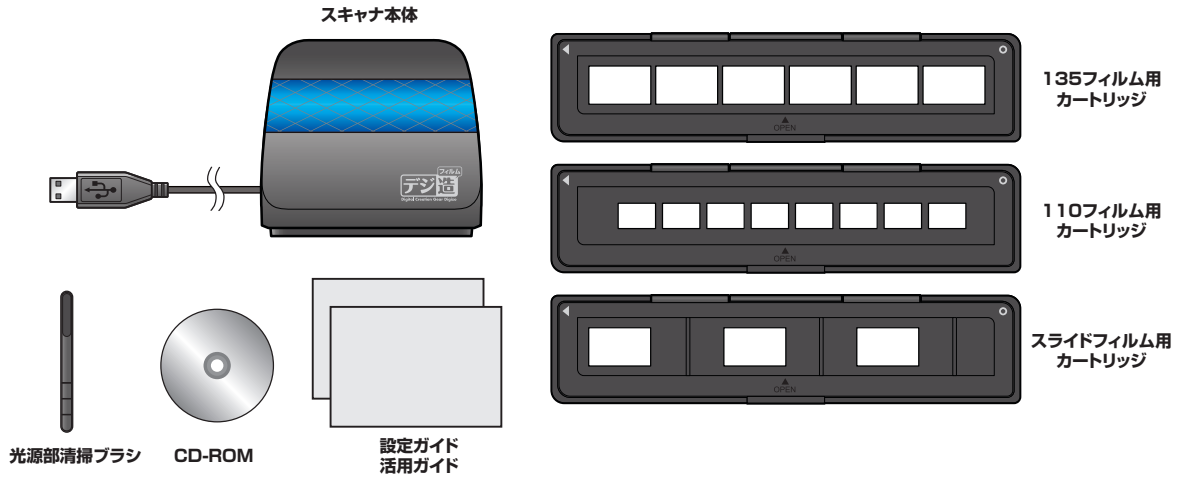
必ず付属のカートリッジをご使用ください。

本製品を使用する際は、必ず本製品付属のカートリッジをご使用ください。  
カートリッジを使用せずにフィルムをスキャンすると、本製品の故障やフィルム損傷の原因になります。

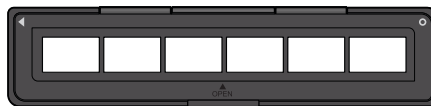
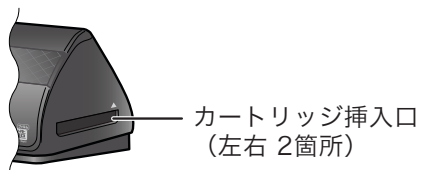
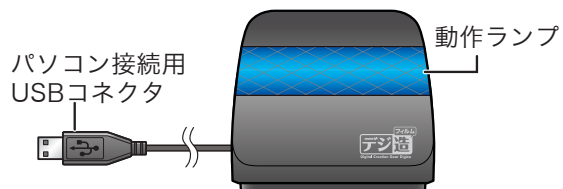


## 付属品の確認

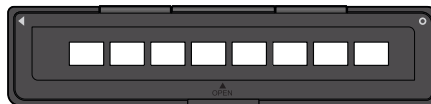
本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



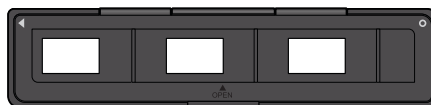
## 各部の名称と主な機能



135フィルム用  
カートリッジ



110フィルム用  
カートリッジ

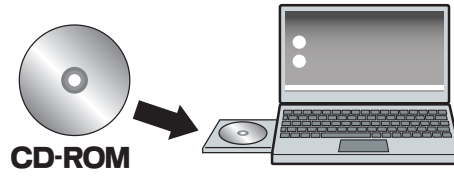


スライドフィルム用  
カートリッジ

## 使用するまでの流れ

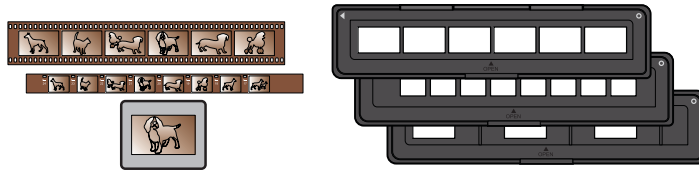
### パソコンの準備

P.12



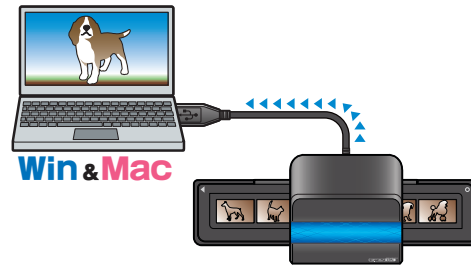
### フィルムの準備

P.16



### フィルムをスキャンする

P.17



### 写真を加工する

P.20



## パソコンの準備

### Media Impression のインストール (Windows)

Mac をご利用のかたは、P.24 を参照してください。

1. パソコンの電源をオンにして、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてください。
2. 画面が表示されたら、『Media Impression インストール』をクリックします。

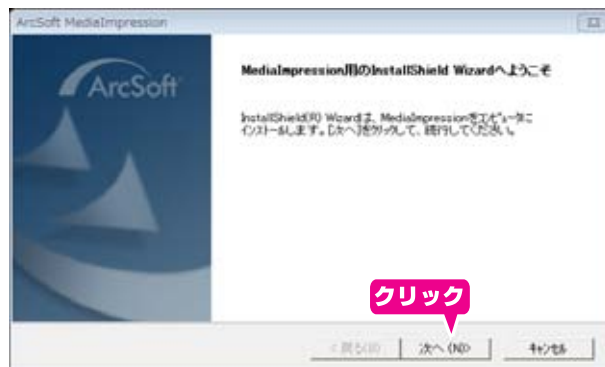
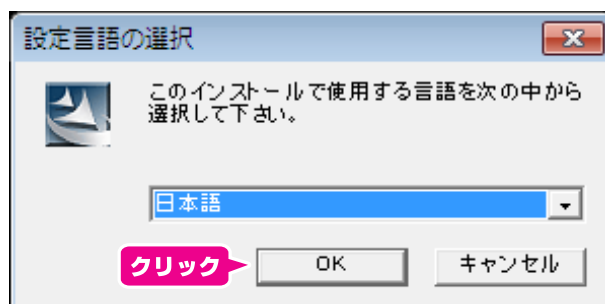
**注意** 画面が表示されない場合は、CD-ROM の内容を表示させて [Menu.exe] をダブルクリックします。



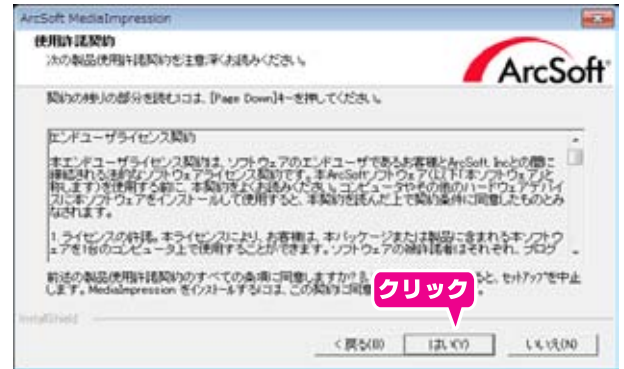
以降、画面の指示に従ってインストールを進めます。

3. 『OK』をクリックします。

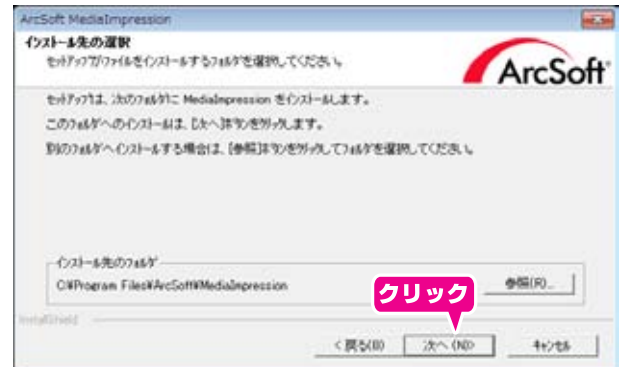
4. 『次へ』をクリックします。



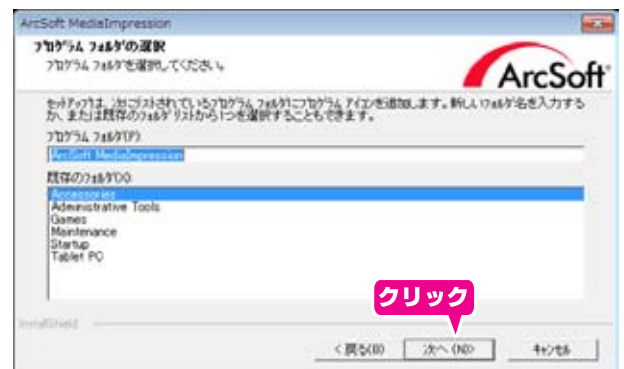
5. 『次へ』をクリックします。



6. 『次へ』をクリックします。

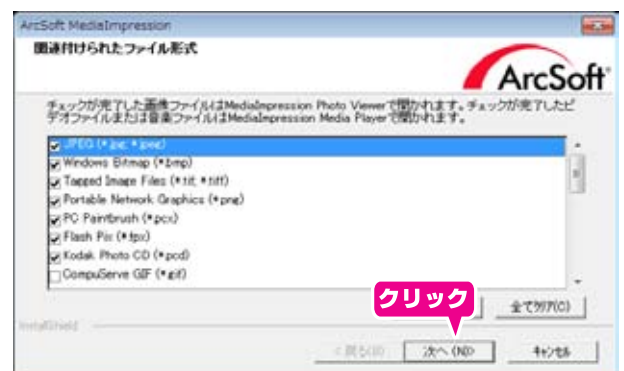


7. 『次へ』をクリックします。

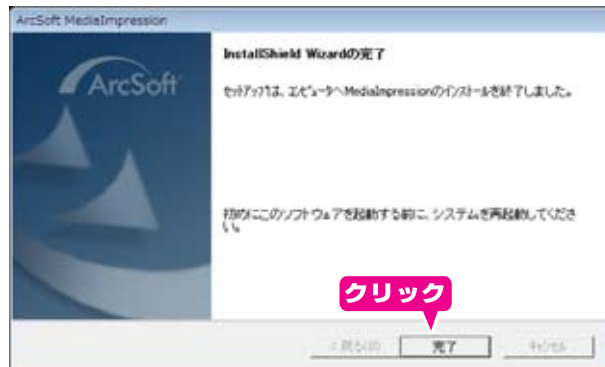


8. 「関連付けられたファイル形式」画面が表示されたら、内容を確認します。この画面でチェックのついているファイルは、ファイルを表示する際、本ソフトウェアが使用されます。

チェック項目を確認したら、『次へ』をクリックします。



- 『完了』をクリックしてインストールを終了します。

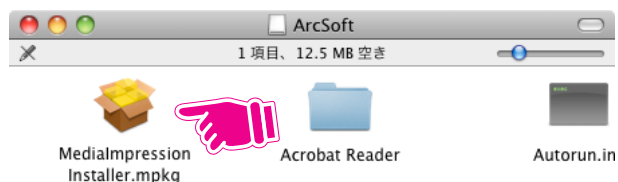


## Media Impression のインストール (Mac OS)

Windows をご利用のかたは、P.21 を参照してください。

1. パソコンの電源をオンにします。付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れて、CD-ROM を表示します。

2. 『Medialmpression Installer. mpkg』をダブルクリックします。  
以降、画面の指示に従ってインストールを進めます。



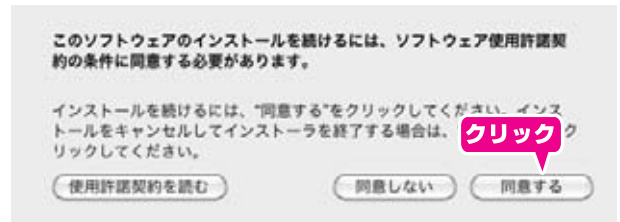
3. 『続ける』をクリックします。



4. 『続ける』をクリックします。



5. 『同意する』をクリックします。



6. 『インストール』をクリックします。  
パスワード入力画面が表示されたら、ログインパスワードを入力してください。



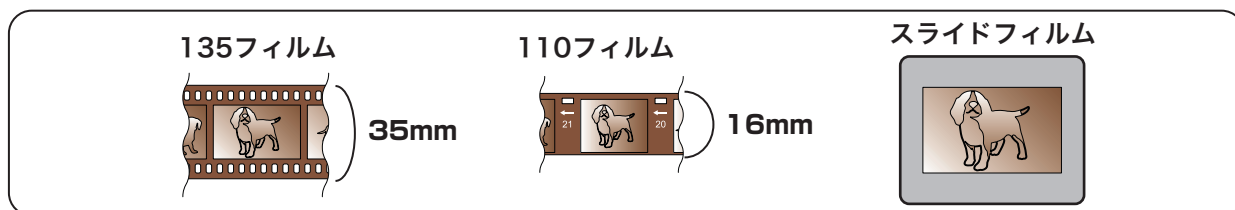
7. 『完了』をクリックしてインストールを終了します。



## フィルムの準備

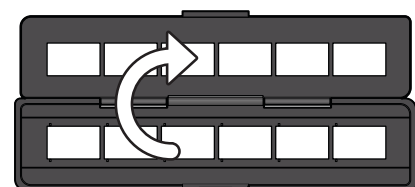
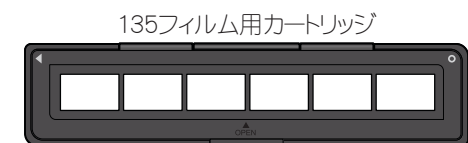
本製品を使用してフィルムをスキャンする際は、必ず付属のフィルムカートリッジを使用します。

## 本製品で使用できるフィルム

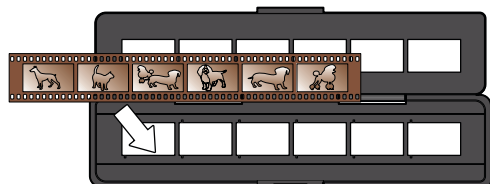


## フィルムをフィルムカートリッジに取り付ける

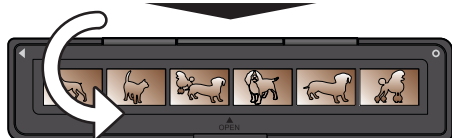
ここでは、135 フィルムを例に、フィルムの取り付け手順を説明します。



カバーを開けます。

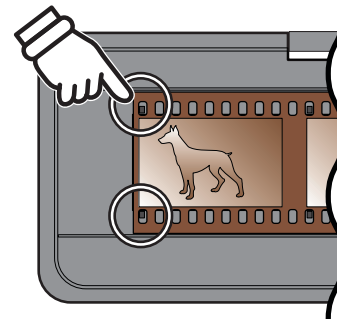
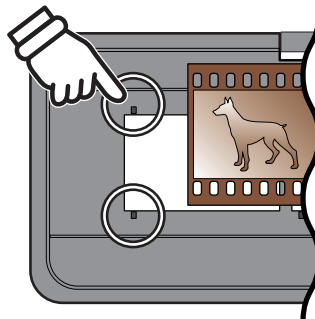


フィルムを入れます。



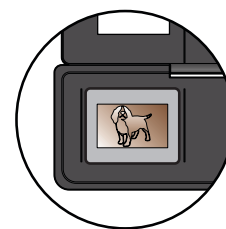
蓋を閉じます。

表を上にして、突起に合わせてフィルムを入れます。



フィルムを入れる際は、カバーの突起とフィルムの穴を合わせて入れてください。

スライドフィルムの場合は、溝に合わせてフィルムを置いてください。



スライドフィルムの場合

**注意**

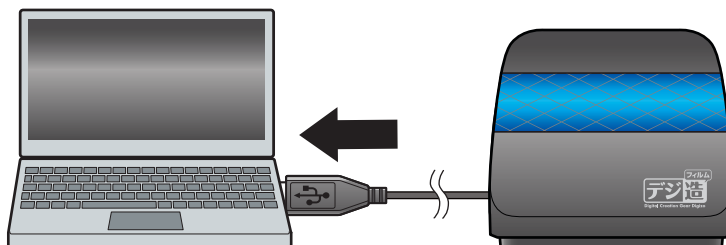
ゴミやほこりがフィルムに付着している場合はフィルムを綺麗にしてからセットしてください。



# フィルムをスキャンする

1. スキャナをパソコンに接続します。  
パソコンがスキャナを自動的に認識します。

Windows の場合、初めてパソコンに接続した場合、下記の様な画面が表示される場合がございます。

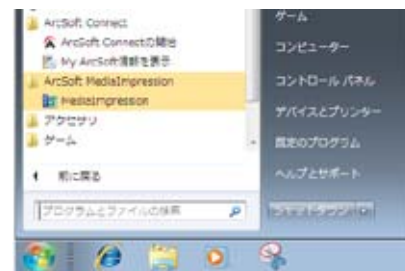


表示が消えたら、準備完了です。

2. Media Impression を起動します。

■ Windows の場合

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから「Media Impression」を選択して、ソフトウェアを起動します。

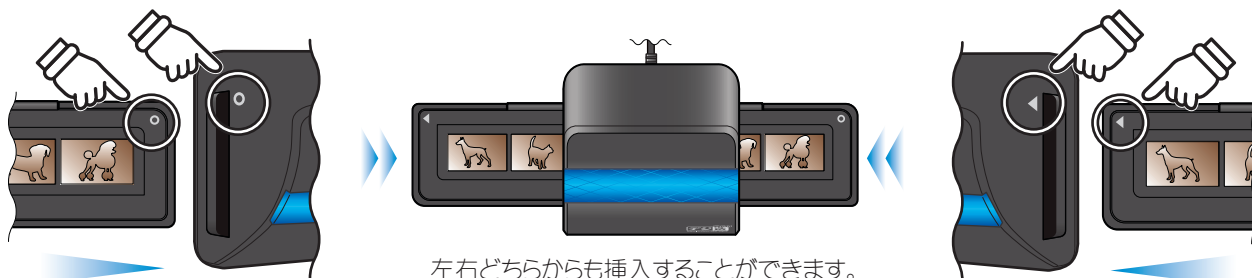


■ Mac の場合

アプリケーションから「Media Impression」を選択して、ソフトウェアを起動します。

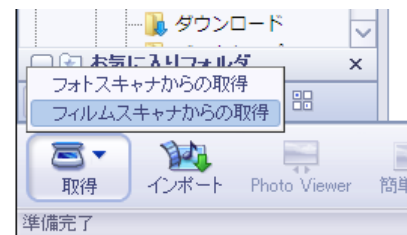
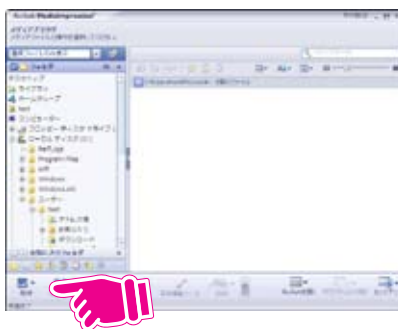


3. スキャナにフィルムカートリッジを挿入します。  
スキャナ本体左右にある、「カートリッジ挿入口」にフィルムカートリッジを挿入します。



左右どちらからも挿入することができます。  
挿入する際は、挿入口とカートリッジの印「◀●」を合わせてください。

4. 画面左下の「取得」をクリックして、「フィルムスキャナからの取得」をクリックします。



画面は Windows 7 の場合

5. 「取得」画面で、スキャンする際の画質を設定します。

形式	写真の形式を JPG (JPEG) または TIF から選びます。
画質	画質を「最高画質」、「高画質」、「標準画質」、「低画質」の中から選びます。
保存場所	スキャンされた画像が保存される場所を選択します。任意のフォルダに保存先を変更できます。
スキャンオプション	スキャンするフィルムの種類と解像度を設定します。
フィルムサイズ	135mm フィルムか 110mm フィルムかを選択します。
フィルムタイプ	フィルムタイプを選択します。
色深度	24bit true color
DPI (解像度)	1800 または 3600 から選びます。



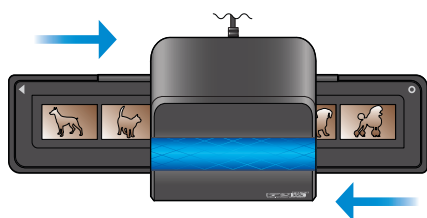
設定が完了したら「OK」をクリックします。



**HINT** 高画質でスキャンするには？

形式を「TIF」、画質を「最高画質」、DPIを「3600」にすると、高画質でスキャンできます。高画質でスキャンされる画像は、ファイルサイズが大きくなるのでご注意ください。

6. フィルムの位置を調整して、[キャプチャ] をクリックします。プレビュー画面を見ながら、フィルムの位置を調整します。[キャプチャ] をクリックするとスキャンされた画像がパソコンに保存されます。



画面は Windows 7 の場合

## メンテナンスについて

スキャンした写真がおかしい場合や影が出来る場合など本体内部の光源部分にホコリなどの汚れが原因の可能性がります。その際は下記の方法で光源部のクリーニングを行ってください。

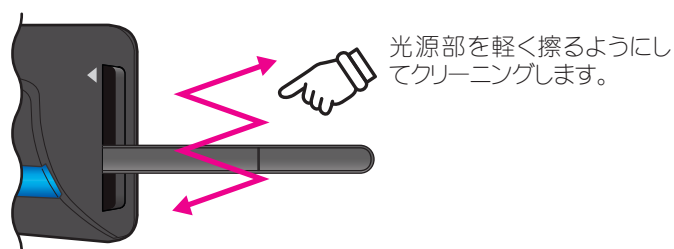
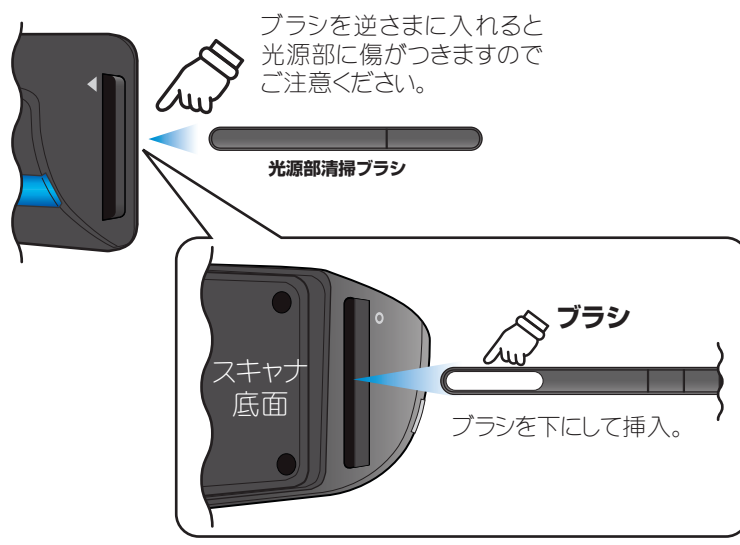
**注意**

フィルムの汚れや老朽化が原因の場合もございますので、フィルムの状態も合わせてご確認ください。

誤った方法でクリーニングを行うと製品本来の性能を損なう場合がございます。クリーニングを行う際は必ず本製品に同梱しております、専用の『光源部清掃ブラシ』をお使いください。

## クリーニング方法

1. 本製品の電源をオフにして、ACアダプタを外します。
2. 光源部清掃ブラシをブラシ面を下にしてカートリッジ挿入口から挿し込み、左端から右端までゆっくり前後に動かして、本体内部の光源部分を清掃します。
3. 清掃後は光源部清掃ブラシを汚れや埃が付着しない場所へ保管してください。



# Media Impression

---

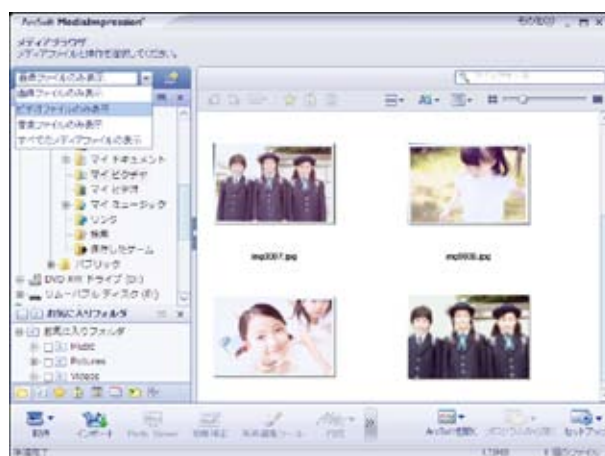
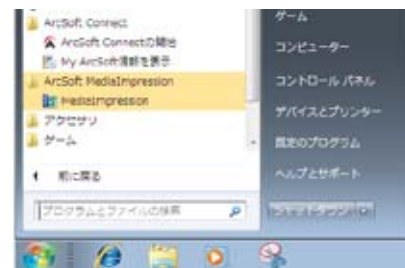
『Media Impression』では、主に次のようなことができます。

- 画像の編集、加工、修正。
- スライドショーの作成。
- 画像の管理。
- メール作成。

# Media Impression を起動する

## Windows の場合

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから「Media Impression」を選択して、ソフトウェアを起動します。



## Mac の場合

アプリケーションから「Media Impression」を選択して、ソフトウェアを起動します。

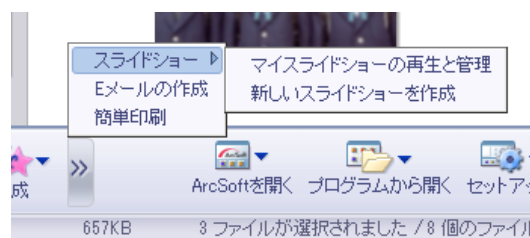


MediaImpression



## 画面表示と主な機能

画面は Windows 7 の場合



1. サムネイル表示画面。エクスプローラ画面で選択されている場所に保存されている画像を一覧表示します。
2. エクスプローラ画面。画像の保存場所を選択します。
3. 選択した画像の「回転」「一括処理」「レート付け」「タグ付け」「削除」などを行うボタンです。画面の表示方法を変更します。
4. 画面の表示方法を変更します。ボタンをクリックするか、スライダーをドラッグすることで、表示が変更されます。
5. 検索欄。ファイル名等を入力して、ファイルを検索することができます。
6. 画像に設定されている「タグ」や「レーティング」別に画像を表示します。



7. スキャナから画像を取り込む際に使用します。（“フォトスキャナから読み込む”は、使用できません。）スキャンする際は、スキャナがパソコンに接続されている状態で、「取得」をクリックして表示されるサブメニューから、「フィルムスキャナからの取得」をクリックします。
8. インポート画面を表示します。メモリが接続されているスキャナをパソコンに接続して、「インポート」をクリックするとメモリ内の画像を読み込むことができます。
9. サムネイル表示画面で選択されている画像を拡大表示します。
10. 簡単補正ウィザードを表示します。サムネイル表示画面で選択されている画像を簡単に補正することができます。画像にフレームを付けたり文字を入れるなどの加工をします。
11. 画像編集ツールを表示します。サムネイル表示画面で選択されている画像を修正、加工することができます。
12. クリックするとサブメニューが表示され、画像にフレームを付けたり文字を入れるなどの加工をします。
13. クリックするとサブメニューが表示されます。スライドショーの作成や、メールの作成をします。

## 画面の操作方法

本ソフトウェアでは、画像の修正や加工、スライドショーを作成するなど、様々な操作が可能です。主な操作は下記の通りです。

1. エクスプローラ画面で、画像が保存されているフォルダを選択します。スキャナで画像を読み込んだ直後は、新たに読み込まれた画像が自動的に表示されます。
2. 修正や加工したい画像をクリックして選択します。キーボードの「Ctrl」や「Shift」キーを押しながらクリックすると、複数の画像を選択することができます。
3. 「タグ」や「レーティング」を設定したり、「画像補正」など、処理したい機能のボタンをクリックします。



## 画像を修正する（簡単補正ウィザード）

**HINT**

Media Impression では写真の編集をかんたんにできる「簡単補正ウィザード」と、細かい修正ができる「写真編集ツール」の2つの便利な機能があります。  
より細かい編集を行う場合は、「画像を修正する（写真編集ツール）」(P.26) を参照してください。

「簡単補正ウィザード」では、ウィザードが起動してスライドバーまたは項目を選択しながら、かんたんに補正作業ができます。

簡単補正ウィザードで修正できる処理

- ・ 傾き
- ・ トリミング
- ・ 赤目除去
- ・ 明るさとコントラスト
- ・ シャープネス
- ・ 色の調整
- ・ 被写体の強調

## 簡単補正ウィザードを使用する

1. 修正する画像をクリックして、簡単補正ウィザードを起動します。



画面は Windows 7 の場合

2. 補正を行いたい項目をクリックしてチェックをつけます。

以降、チェックをつけた補正項目が、順次表示されます。





3. 画面左側のスライダーやボタン等の調整で、補正を行います。



4. 補正が終わったら、[次へ] をクリックして、次の補正項目に進みます。



5. 補正が全て終了したら、[名前を付けて保存] をクリックして、補正した画像を保存します。



**HINT**

一つ前の作業に戻る場合は、[戻る] をクリックします。

補正した画像を保存しないで簡単補正ウィザードを終了する場合は、[キャンセル] をクリックします。

## 画像を修正する（写真編集ツール）

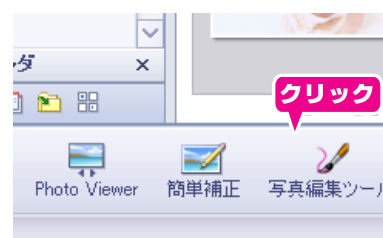


Media Impression では写真の編集をかんたんにできる「簡単補正ウィザード」と、細かい修正ができる「写真編集ツール」の2つの便利な機能があります。  
簡単に修正をしたい場合は、「簡単補正ウィザードを使用する」(P.24) を参照してください。

「写真編集ツール」では、マニュアル補正に加え、様々な写真の修正 / 加工をすることができます。

### 写真編集ツールを使用する

- 修正する画像をクリックして、画像編集ツールを起動します。



画面は Windows 7 の場合

- 画像編集ツール画面が表示されます。  
3つのタブから、修正内容に応じたタブをクリックします。

修正内容を選択します。

スライダーやボタンを使用して画像を修正します。

[適用] をクリックするとプレビュー画面に変更した写真が表示されます。

[キャンセル] を押すと修正前の状態に戻ります。

変更後、写真を保存する場合は [名前を付けて保存] をクリックして、画像を保存します。



画面は Windows 7 の場合

## 写真編集ツールで修正できる項目

### 【調節】

補正	自動補正または明るさ、コントラスト、彩度、色相、シャープを個別に調整する事ができます。
色	カラーバランスと明暗の調整をする事ができます。
赤目除去	赤目を自動除去またはマニュアル除去できます。マニュアル除去する場合はズームバーを使い写真を拡大して、直接赤目部分をクリックする事で除去作業ができます。
トリミング	写真をLサイズ、2Lサイズ、8×10、カスタムの中から選択して「トリミング」を押すとサイズが変更されます。
傾き調整	写真の傾きを調整します。
背景のぼかし	強調したい部分を線で囲むと他の部分はピントがぼけたような写真を作成する事ができます。

### 【修正】

修復ブラシ	修正ブラシはスキャン時に読み込んでしまったホコリなどを除去するのに適したツールです。
複製	複製ツールは、写真の中に写ってはいけないものなどを除去する際に便利なツールです。また、楽しい使い方として誰かの鼻を違う人の鼻に移動したり、電柱や建物などの位置を変更したりできます。
明暗	細かい部分の明るさ / 暗さを調節する際に便利なツールです。
指先ツール	色をドラッグする方向に引き出して、絵の具や塗りたてのペンキなどを指でこすったような効果を写真に付ける事ができます。
シャープ	画像内のぼやけたエッジをはっきりさせる事ができます。写真のスキャン時に発生したぼやけなどを補正します。
ぼかし	写真内のはっきりとした輪郭や背景をやわらげてぼかす事で、写真にやわらかさを加える事ができます。
ペイントブラシ	写真をペイントする際に使用します。
線	写真に直線を描く際に使用します。
消しゴム	ペイントブラシや線ツールで写真内に描かれたイメージを消す際に使用します。

## 【クリップボード】

集合写真などに参加できなかった人の写真を、楕円形の枠で切り抜き集合写真の右上などに貼り付ける際に使用。

選択ツール	矩形、楕円形、フリーハンド選択、マジックワンド、マグネット選択 上記選択ツールを使いクリップボードに選択範囲をコピーする事ができます。
クリップボード	選択ツールで切り取った内容を、一時的に保管しておき、別の写真に貼り付ける際に使用します。



画面は Windows 7 の場合

## 写真を加工する

画像を修正する他にも、Media Impression では様々な加工をすることができます。

- 画像全体の色調や質感を変える（カラーエフェクト）
- フレームをつける（フレームとエッジ）
- 文字を載せる（テキストとクリップアート）
- 飾りをつける（テキストとクリップアート）

## カラーエフェクトを使用する

「カラーエフェクト」では、画像全体の色調や質感を大きく変えることができます。

1. 修正する画像をクリックして、カラーエフェクトを起動します。



画面は Windows 7 の場合

2. 修正内容を選択して、スライダーやボタンを使用して画像を修正します。

[プレビュー] にチェックをつけると、修正内容が画像に反映されます。

[オリジナルを復元] をクリックすると修正前の状態に戻ります。

変更後、写真を保存する場合は [名前を付けて保存] をクリックして、画像を保存します。



## フレームとエッジを使用する

「フレームとエッジ」では、画像の周囲をぼかしたり、カラフルなフレームをつけたりすることができます。

1. 修正する画像をクリックして、フレームとエッジを起動します。



画面は Windows 7 の場合

2. フレームを選択すると、フレームが画像に反映されます。

変更後、写真を保存する場合は [名前を付けて保存] をクリックして、画像を保存します。



## テキストとクリップアートを使用する

「テキストとクリップアート」では、画像に文字を描いたり、クリップアートを載せることができます。

1. 修正する画像をクリックして、テキストとクリップアートを起動します。



画面は Windows 7 の場合

2. フレームを選択すると、フレームが画像に反映されます。

テキストを追加	テキストエリアに文字を入力すると、画像の上に文字が反映されます。
クリップアート	あらかじめ登録されているクリップアートかた、追加したいクリップアートを選択して、[追加] をクリックすると画像上に表示されます。

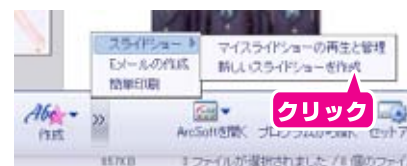


変更後、写真を保存する場合は [名前を付けて保存] をクリックして、画像を保存します。

## スライドショーを作成する

選択した画像でスライドショーを作成することができます。

1. スライドショーにする画像を複数選択します。  
Windows の場合、キーボードの「Shift」や「Ctrl」キー、Mac の場合は、「Shift」や「command」キーを押しながらクリックすると、複数の画像を選択することができます。



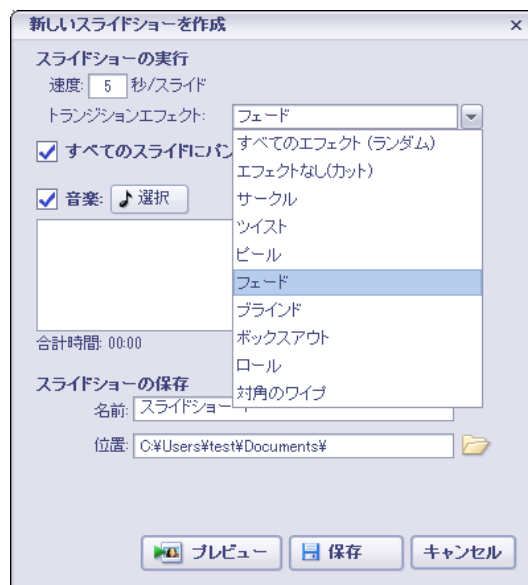
画面は Windows 7 の場合

[>>>] をクリックして、『スライドショー』→『新しいスライドショーを作成』の順にクリックします。

2. トランジションエフェクトやBGMを設定します。

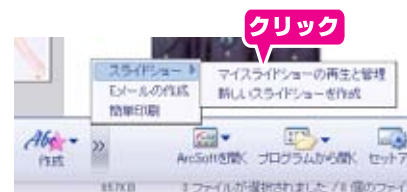
[プレビュー] をクリックすると、現在の設定でスライドショーが再生されます。

設定が完了したら、[保存] をクリックしてスライドショーを保存します。



## スライドショーを見る

作成済みのスライドショーは、「スライドショーの再生と管理」で見ることができます。



画面は Windows 7 の場合

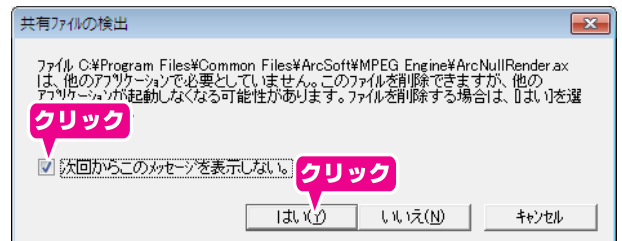
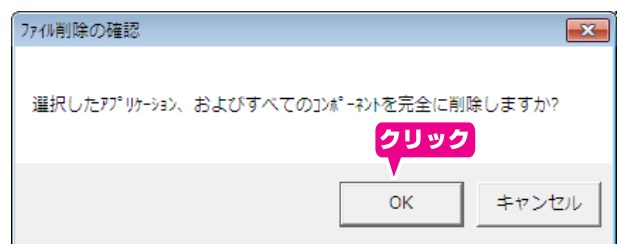
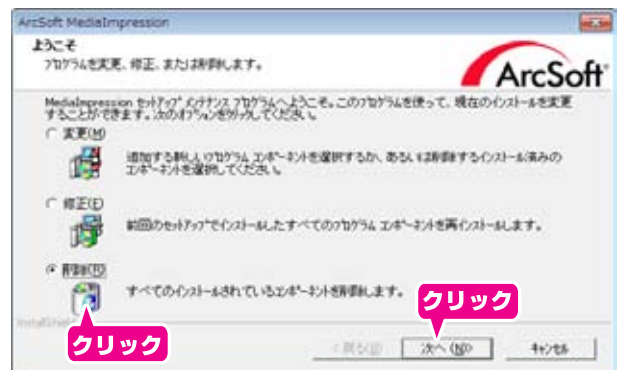
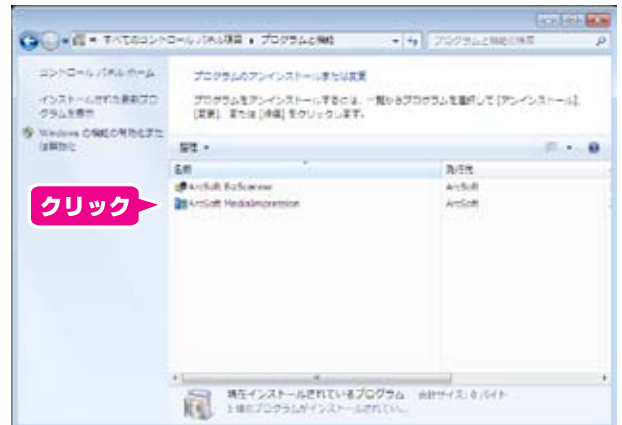


# Media Impression のアンインストール

ご利用の OS 所定の方法でアンインストールを行ってください。

## 例：Windows 7 の場合

1. コントロールパネルを表示して、「プログラムの追加と削除」をクリックします。
2. 「Media Impression」 をクリックします。
3. 「削除」にチェックを付けて、[次へ] をクリックします
4. [OK] をクリックします。
5. 途中、「共有ファイルの検出」画面が表示されます。「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを付けて [はい] をクリックします。



6. 「メンテナンスの完了」画面が表示されます。

[完了] をクリックします。



## 例：Mac の場合

1. 「アプリケーション」フォルダを表示します。



2. 下記のフォルダとファイルを全て削除します。

- Media Impression ファイルの削除
- ArcSoft Connect Suite フォルダの削除



## 困ったときは (FAQ)



スキャンした写真にストライプ線が入っている、または写真が綺麗にスキャンされない。

- ・写真にほこりや汚れが付着していませんか？付着している場合は取り除いてからもう一度スキャンしてください。
- ・センサーやローラー部分の清掃やキャリブレーションをおこなうと改善される場合がございます。



スキャンが途中で止まって写真が本体に挿入されたままになってしまった。

設定ボタンを押すとローラーが逆回転し、写真が元の位置に戻ります。



動作ランプが早く点滅し、スキャンが出来ない状態になってしまった。

- ・メモリカードまたはフラッシュメモリは正しく接続されていますか？もう一度接続し直してみてください。
- ・SDカードがLOCK（書込み防止）になっていませんか？SDカードのLOCKを解除してください。
- ・メモリカードまたはフラッシュメモリの空き容量が1MB以下になっていませんか？他のSDカードまたはUSBメモリを試してみてください。
- ・メモリカードまたはフラッシュメモリのフォーマットは必ずFAT または FAT32 フォーマット形式にしてください。
- ・次にスキャンする写真を現在スキャン中の写真の処理が終わる前に挿入していませんか？一度写真を取り外し、もう一度スキャンしてください。必ず前のスキャンが終了してから次の写真を挿入してください。
- ・写真のサイズが最大有効サイズ以上ではありませんか？



本体が少し温かく感じる

長時間使用して少し温かく（30度～45度）は問題ありません。

しかし、本体から変な臭いや、触って非常に熱い場合は直ちにコンセントおよびPCから本体を外してください。



周囲が黒い写真の問題

本製品の仕様上、黒い縁がある写真は周りの部分が自動的に切り取られますので、このような写真は、切り取られて残った写真に新たに黒い縁などをPCで加工してください。

このような写真はあまり適していないのでご遠慮ください。

## 製品仕様

センサー	300万画素 1/4インチ CMOS センサー
レンズ	F=2.8, f=3.85, 4P
焦点距離	固定
カラーバランス	自動
露出	自動
データ変換	24bit/R.G.B カラーチャンネル
解像度	1800/3600※ dpi
光源	白色 LED3 個
フィルムカートリッジ	通常 (135) 用カートリッジ、110 用カートリッジ、スライド用カートリッジ
インターフェイス	USB2.0
電源	USB バスパワー
消費電力	最大 0.9W
外形寸法	(W) 105 × (D) 98 × (H) 74mm
重量	189g

※ 3600dpi 設定時には、フィルム読み込みの際に画像補正されています。

## ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ 「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

## テクニカルサポート

フリーダイヤル : 03-6670-6848

(受付 : 月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>